

# TOREK 自然農法 ホットニュース

第 220 号 2016. 8. 25

## TOREK 夏季農産展 2016

### ● 8月3日(日)販売

長野県きじま平の堀さんの体験談を聞かせていただき、生産者のご苦労や情熱に感動しながら、会場に入りました。場内は自然農法の作物を求めたくさんの方にぎわっていました。人気のいちごシェイク、かき氷には行列ができ、みなさん楽しそうで、一時間足らずでほとんどのブースが完売でした。

今回、茨城県の市原農園が初販売しました。「カレーセット(カレー調理用のお野菜)を販売いたしました。一人でも多くの方に自然農法の作物を、という熱意ある生産者の中に入れていただき、自分がここにいてよいのか、とドキドキでした。購入した方がおいしく召し上がられたかどうか心配でした。後日、おいしかった、と声をかけていただき、うれしかったです」とのことでした。



### ● 8月21日(日)展示

出品者数 77 名、出品数 241。前日の雨から一転、快晴に恵まれ、会場は色とりどりの夏野菜でいっぱいでした。去年から自然農法の実践を始めた青年の山本ゆかさんを紹介する掲示を見て、若い人たちが自然農法に携わっていくことが、すばらしいと思いました。出品作物も、どれもとても立派でした。試食コーナーはいつも人だかりで、スイカが大人気。バターナッツとかぼちゃもおいしかったです。

今回新たに、「自然農法食べくらべ会」があり、有機農法、慣行農法、自然農法の味とにおいを比べてみる事ができました。インゲンとニンジン蒸してあり、鍋のふたを取ってにおいをかいでみると…有機農法は、もわっと、いかにも肥料くさいという感じのにおいがしました。慣行農法は少し違う感じで、ツンとするにおい。自然農法は、ほのかに野菜そのものの香りがしました。キュウリやミニトマトも食べくらべてみて、有機農法が一番味気ないように感じました。

このような結果を目の当たりにすると、できれば毎日、自然農法の作物を食べたいと切実に思います。(編集部)



健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者が互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。



## 北海道 尾針農園だより 尾針真智子

まだまだ、タマネギ、かぼちゃ、ピーズは畑の中で頑張って育てています。今年は気温の変動が激しい上、6~7月にかけて低温が続き、日中でも半袖では寒いくらいでした。大切な時期に育つことができず、移植したときから変わらない状態で、どうなるのかと心配と不安で畑を見ていました。

7月末になり、暑い日が時々あると、隣の有



肥のかぼちゃが一気に成長して、私どもの大きくなりません無施肥のかぼちゃとの差がとても大きくなってしまいました。無施肥の作物は低温の影響が大きいのかと思いました。両親は草取りに励み、見守って来ていました。

8月に入り、日中の気温が30度近くまで上昇するようになると、少しずつ成長していきました。タマネギとピーズはふくらんで、何とか収穫のめどが立つくらいになり、少しホッとしました。一番成長が遅れていたかぼちゃは、追いつくことができたのは、ほんの一部の株で、大部分は縮んだままで、かわいそうな状態です。いくら気温が上がっても、時期が遅くなってしまうと成長できないと実感しました。日々変化していますが、いつものように大きくなれず、大きさにばらつきがあります。

もう少しで収穫の時期を迎えます。皆さんにお届けできるように祈り、見守っていきたく思います。

## 弥生会農園での自然農法体験



8月8日、埼玉県狭山市の弥生会農園に行つてまいりました。

参加者は中高生3名、青年(弥生会員)3名、弥生会OBが3名でした。今回は、自然農法21年目の第二農園で、畑全体の除草、二十日大根の種まき、人参の収穫を体験しました。途中、地主さんのお計らいで、隣の畑の地主さんのブルーベリーを摘み、その場で味見するという、うれしい体験もさせていただいて、参加者皆、大喜びでした。昼食は近くの公園で、お米、野菜など自然農法の食材を中心としたお弁当を頂き、

とても有り難く、さすが学生、休憩中も体力があり余り、ブランコや遊具で一息懸命遊びました。

今回、農作業をしたことのない中高生にとっては、新鮮な経験だったようです。

「肥料を使わないで作物を作る強さを感じた。肥料を使わないほうが野菜はおいしい。人参の収穫が楽しかった」「夏休みに、病気の祖父に自然農法のお茶を渡したら、香りが違うと喜んでいたので、今回参加した。雑草取りの大切さを学んだ。ブルーベリーが甘くおいしかった。まだ赤い実はすっぱかった」「曇りの時間もあり、作業しやすかった。自然農法の人参の濃い香り、ブルーベリーの甘さが身に染みた」との感想がありました。

自然農法の活動に少しでも興味を持つ青年や学生が増えていくことに、頼もしさを感じました。(編集部)



## お知らせ

★ 自然農法頒布会 8月29日(月)、9月27日(火) 鎌ヶ谷会場 11:00~ 売り切れ次第終了

★ 自然農法勉強会 8月30日(火) 午前の部 10:30~ / 午後の部 19:00~ (別院講堂)

## 無施肥無農薬栽培物の販売予定

9月3日 於: 伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ: 新茶・ほうじ茶(ミホクも有り)、ほうじ茶ティーバック
- 長柄山自然農園: 卵、燻製卵、温泉卵、ひき肉、キュウリ、オクラ、ジャガイモ、モロヘイヤ
- きじま平自然農産: 黒小豆の甘納豆、白いんげん豆
- 菜園金野: ジャガイモ、カボチャ、ピーマン
- 中島農園: ジャガイモ、長ネギ、インゲン、カボチャ、梅干
- ジョリフィーユ: みかんジュースゼリー、ほうじ茶プリン、マドレーヌ 他

お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: [naturefarming@torek.jp](mailto:naturefarming@torek.jp)  
TOREK活動のホームページもご覧ください。 <http://www.torek.jp>